



にっしょう 日商だより

☆第29号☆
平成27年7月

■■■この「日商だより」は、私たちと何かのご縁があった方々に、差し上げている通信誌です。■■■

◆様々取り扱っています！◆

こんにちは。いつもお世話になっております。日商器材の瀬木(せぎ)です！
日商器材に入社し今年の春で3年目に突入しました。入社当時よりもお客様にご相談いただくことも多くなりまして嬉しい限りです。

さて、今回の日商だよりは私が担当で書かせて頂きます。

最近よくお客様から

「日商さんって何でも取り扱っとるなあ。」

「こんなものまで取り扱ってるの？」

と、言われます。



日商器材はオフィス用品や文具、OA 機器、パソコンやソフトの販売・保守・修理をメインで取扱いをしておりますが、その他にも土木建築で使用される測量機や A0 や A1 サイズ対応の大判プリンターも取り扱っております。お客様のニーズに応えるため、時代とともに取扱商品は増えています。

最近では防犯対策や工場内でのモニタリングに使われるネットワークカメラやAED、3D プリンターも取扱いを始めました。私としては商品知識として覚えることが増えるので、大変ではありますが、お客様の要望に幅広くお応えできるので嬉しく感じる所もあります。



物品を購入する時、コスト削減・業務改善を考えたい時、
「まずは日商の瀬木君に聞いてみよう！」と言われるように、知識を蓄えてお待ちしております。

耳かきも扱っています。(裏面へ)

◆耳スキット◆

ソフトブラシとらせん式の耳かきで、
耳の中をしっかりと掃除できる耳かきです。

■耳の穴の中(外耳道)にへばりついた垢を、360度の面で
掃除が出来るらせん式構造とゴムの摩擦でこそぎ落とします。

■掃除の仕上げはソフトゴム製ブラシの軟らかいタッチで、
細かい耳垢を絡め取ります。水洗いOKで清潔です。



◆小説「上杉鷹山」◆

最近読んだ本の中で、久しぶりに感動したのが童門冬二作のこの本です。

上杉鷹山は、企業経営者やビジネスマンにとって、知る人ぞ知るといふ現象を一時期引き起こしました。彼は200年以上前、江戸時代後期の米沢藩のお殿様であった人です。そもそも鷹山が有名になったのは、アメリカの故ケネディ大統領が、記者会見の場で尊敬する日本人は誰ですかと質問された時、即座に「上杉鷹山」と答えたが、日本人記者達は、誰もこの名前を知らなかったエピソードがあります。

日本の封建制度社会の中にあって、破産寸前の米沢藩を、わずか十数年で経済的にも人づくりの上でも、素晴らしい成果を上げ、「経営改革を進めるには、赤字を口にすることだけでなく、人づくりが大切だ。人づくりを無視した改革は決して成功しない」という今の時代にも十分通用する改革を行い、成功させた彼でありました。

何回も読み直しても味のある本でした。

後藤武

【発行者プロフィール】

日商器材株式会社 専務取締役 後藤 渉 (ごとう わたる)

◆生年月日:昭和51年5月6日生まれ ◆出身地:三重県桑名市

◆経歴:精義小学校→陵成中学校→川越高校→中京大学経済学部
→キヤノンマーケティングジャパン(株)(旧・キヤノン販売(株))→日商器材(株)

◆趣味:カメラ(主に一眼レフで撮る写真ですが動画も好きです。)



後藤 渉

【発行元】

OA機器・複写 情報サービス・測量機

NSK 日商器材株式会社

〒511-0068 三重県桑名市中央町2-26

TEL:0594-21-2600

FAX:0594-21-2685

※お気軽にお問い合わせください!

